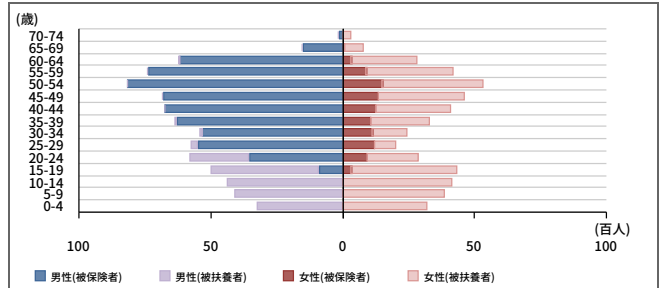


日産自動車健康保険組合 サマリー (第3期 令和6年度)

STEP1 基本情報

組合コード	45197
組合名称	日産自動車健康保険組合
形態	単一
業種	機械器具製造業
被保険者数	68,579名
* 平均年齢は特例退職被保険者を除く	男性85.4% (平均年齢44.6歳) *
	女性14.6% (平均年齢40.6歳) *
特例退職被保険者数	0名
加入者数	126,076名
適用事業所数	62カ所
対象となる拠点数	100カ所
保険料率 (調整を含む)	87‰



特定健康診査実施率	(全体) 82.3%	(被保険者) 97.4%	(被扶養者) 52.5%
特定保健指導実施率	(全体) 57.0%	(被保険者) 59.8%	(被扶養者) 29.5%

STEP2 健康課題の抽出

優先すべき課題

生活習慣病の予防と重症化の予防	✓
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況	
特定健診・特定保健指導の実施率の国目標が未達	✓
カテゴリ: 健康状況	
健康意識の向上・生活習慣改善	
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況, 生産性, その他	
がん早期発見・早期治療	
カテゴリ: 医療費・患者数, 生産性	
性差や年齢による健康課題	
カテゴリ: 医療費・患者数	
メンタルヘルス不調者の低減	
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況, 生産性	
生活のQOLの向上	
カテゴリ: 健康状況, 生産性, その他	

STEP3 保健事業の実施計画

事業全体の目的

日産健保は日産グループの社員とご家族、そして事業主の皆さまをサポートする組織として、「日産健保_みんなの健康応援団」というVISIONを掲げ、「一人一人の健康長寿」を目指す。

事業全体の目標

永続的な健康保険の維持を念頭に「スリムで効率的な事業運営」を行う。

職場環境の整備

- 1 事業所けんこうレポート
- 2 事業所コラボ活動
- 3 健康経営支援活動
- 4 事業主の会議体への参加
- 6 共同システム

加入者への意識づけ

- 1 健康ポータル (pep up)の利用促進
- 2 健康作りインセンティブ制度
- 3 若年層の健康増進活動
- 4 柔整適正化活動
- 5 不適切な受診者へ照会案内送付
- 6 セルフメディケーションの推進
- 7 健診結果の自宅送付 (けんこう宅配便)
- 8 前期高齢者の健康作り支援 (健康かわら版)
- 9 医療費削減プロジェクト_前期高齢者対策 (ときめき)
- 10 機関誌発行 (けんぽニュース)
- 11 健保の情報提供
- 12 退職に伴うセミナー

個別の事業

- 2 特定健診 (被保険者)
- 3 特定健診 (被扶養者)
- 4 家族の未健診者フォロー (被扶養者)
- 5 特定保健指導 (被保険者)
- 6 特定保健指導 (被扶養者)
- 7 健診時同時初回面談の推進 (特定保健指導)
- 8 保健指導 (糖尿病重症化防止活動_診療所)
- 9 生活習慣病健診
- 10 新: 郵送健診
- 11 ドック健診
- 12 がん検診 (職場)
- 13 33歳人間ドックの無料化
- 14 がん精検受診率
- 15 歯科健診の促進
- 16 禁煙活動
- 17 健康作り支援 (スポーツジム契約)
- 18 オンラインジム
- 19 50歳以上への健康増進活動
- 20 電話相談 (健康相談&メンタル相談)
- 21 育児支援
- 22 講演会やセミナー開催
- 23 ジェネリックの利用促進
- 24 安心して治療に専念できる環境づくり (付加給付の充実)
- 25 利用者の満足度向上 (3事業)
- 26 データヘルス計画推進システムの構築
- 27 福利厚生 (直営保養所・外部リゾート施設契約)
- 28 健康相談 (クリンタル)
- 29 ポリファーマシー対策
- 30 重症化予防

31	データの有効活用
32	新：医科歯科連携の包括的な健康づくり実現に向けた口腔ケアの現状把握と促進に関する事業（共同事業）
33	新：子どもを通して家族の健康と生活習慣改善を見直す保健事業（共同事業）
34	新：抗菌薬の適正服薬の啓発
35	新：オンライン女性の健康課題教室（共同事業）
36	新：オンライン介護教室（共同事業）
37	新：メンタル不調者の低減（3者ワンチーム活動）